



発行 者 東京中央区橋二ノ一 株式会社 谷澤製作所 電話(56)2487

御愛用者の皆様へ

毎度御引立を賜りまして有難う御座います。弊社製品は御蔭様を以て日増に御愛用者が増え感謝致して居ります。社員一同奮勵努力致し益々優秀なる製品を御納め致す様相努めます故何卒今後共引續き倍舊の御愛用の程御願ひ申上げます。

株式会社 谷澤製作所 社員一同

營業品目

- 各種安全帽 防傷スネ當
安全吊帶 防塵マスク
保安目鏡 消火器

發刊の目的

近來保安規則が中々重用視されて來ました際各事業所に於かれても種々保安衛生對策に御研究中の事と想像致します。就きましては今後時々嶄新の各種保安器具のニュースやら貨物の寫真やらを本「保安と衛生ニュース」紙上に記載紹介各位の御參考に供したいと思ひますから何卒大方の御援助を御願ひ申上げますと同時に御期待下さい。

向本企画に關しまして何分の御批判を賜れば編集者一同有難き仕合せに存じます。以上簡單ながら本紙發刊の目的を申上げました。

メーカーの立場から

谷澤 末次郎

私は十數年前より鑛山、炭礦、其他の作業所に於て頭部の傷害を防ぐ「安全帽子」の製作をして來ました。その間及ばずながら微力を以て多數の人命を危險の發端から救出しました。又多くの感謝の手紙も頂いております。
最初は、日本が軍需品の生産に追はれてゐた時代に、帽子の製作に着手したので、その材料も思ふ様に使用出來ず、金属代用品の使用を費はれたので、政府の特別の許可を得て、硬質ファイバーのみで製作して、専ら鑛山方面のみ納入してゐました。ところが終戦後自由材料が使用出来る様になりアルミ製、合成樹脂製、硬質合金製等と多種多様の材料と型式のものが出て來ました。
その特長も一長一短で、例へばアルミ製は打撃には強いが目方が軽い。合成樹脂製は打撃には強いが目方が重い、輕合金は強いが電氣的に絶縁性を失ふ場合があります。と言ふ様に、材質によつて色々と欠点もあれば、特長もありません。
現在、需要者側にも布帽から直ちに硬帽に移る場合は出来るだけ軽いものと言ふ希望で第一番に金属製が望まれてゐた。然しながら硬質樹脂製の採用を多く見られる傾向があります。
吾々メーカーは「JIS」の試験をパスさせる可く、自身の工場に落下試験の設備を有して、それで各種の製品を自ら試験をして、安心して出ているが、その場合でも合成樹脂製の強靱な製品は硬質樹脂を落しても、下げ振りを落しても、何んとも異状の起らないものは現在の處地ありません。それでメーカー側からの希望としては硬質合金性の有る自信の持てるものを擴く採用して頂きたいのが本來の願ひであります。
それから帽体以外の、開き材の上質のものを使用し納入したいと思つても、競争上の立場から値段が高くなる、高ければ採用にならぬと言ふから製法の進歩がない、寧ろ材料の安いもののみを物色して値段を下げることを研究してゐる様なメーカーのみが既立するのでは使用目的、保安用途にある重要な部品であるだけに危険千万である。
そこで需要者側でも、保安用品の購入に當つては、その値段と製品に充分の御検討を願つた上で、御採決をして頂きたいと思ふのであります。

保安用具着用の價值

危險地區に於ける労働者が、その労働時間中に怪我をしない様に護身することは當然であるが、我國では中々實行出来なかつたのである。それは經費の問題もありませんが、又従来の慣習による様なものを使ふことが何となくつとつとつという感じがするのである。然し内地の鑛山では十数年前より硬質帽子や、防塵マスクなどを強制的に使用されて來た。そのため多數の人命を不慮の災害から救ふ事が出来たのは事實である。彼様に使ひ慣れた労働者達は引續き今日迄も愛用して自分の体を護つてゐる。
然し一般労働者に適當の保護用具を使用せよとする重要な計画は極く最近のことである。等々の用具を設計する上にもその保安護身の能率を第一考慮すべきことは勿論であるけれども、又之れを適用する人がどうも嫌々感なく感ずるものでなくてはならぬと言ふことも必要であるために、種々苦心研究を重ねたのである。
最近に於ける鑛山工場等の労働者の保安護身用具としては、硬質帽子、手袋、防護眼鏡、防護マスク、膠管、踏又地下足袋の種類など、之れ等は、頭部、手足、目及び身体各部の怪我し易いやうな個所を保護するための物である。これ等の保安用具が近來切實に問題化して來た理由は一つは労働命令で使用せよとなつたのと、經營者側の方も少しも傷害者を出さない様に防止する目的からであります。



タニサワ式安全帯は各事業所に御案内して未だ日が淺いのですが、鑛山、採石場に殊の外御採用を仰ぎました。實施御使用の結果頗る好評を博してゐます。御安心の上御試用下さい。

「保安帽子」

安全用具として今日最初に使用されるものは、安全帽子であります。その種類には大体金属を除いては、硬質ファイバー製が多いのであります。これは外國でも同じ様な傾向であります。その理由は第一に、輕量でも同じ様な強度であります。第二に、電氣的に完全に絶縁である。第三に、塗装を完全にすれば耐水、耐酸になること。第四に値段が安い。型式は種々あるが、我國の坑内状態からして余り大きなものは種々のへい害があるから學術型が需要の大部分を占めてゐる。
米國に於ては合成樹脂化學が發達してゐるから石炭酸樹脂製品が併用されてゐる。これは型式放如何なる恰好でも隨意に出来るからである。我國に於ては近年その採用を各所に見てゐる。恐らく近き將來合成樹脂製の鑛山帽子は一段と採用が擴まると信じられ、その理由は頗る丈夫で、安全度が高いからである。

「手袋」

小さい怪我の大部分は手の部分に包含されております。労働者の全部は手袋を使用したいものです。これは職場で適當なものを選ばねばなりません。これは採用されて來た軍手は防傷用にはなりませんから矢張り純綿布の厚織生地製とか、故織維の積重したものを細か目に織つたものの方が安全性が多い様です。出来れば指と掌の部分だけでも皮を使用したいものです。型式も五本指とか、二本指その他ありますが、職場によつてきめるべきです。

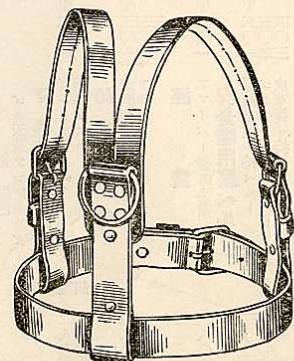
「安全吊帶」

傾斜のある高所で作業する従業員は万一の災害を慮つて常に安全帯を適用して欲しい。最近そのため不慮の災害から命を助つた例が多數ある。未だ使用せねばならない處で適用を怠つてゐる處が鑛山あるがこの様なところは成る可く早く實行して欲しいものです。そして災害を皆無に努力して貰いたい。

「足部の保護」

外國では足部の保護は古くから實行に入つてゐるが、我國では慣習の相異から主にゴム底足袋を使用しておる。その保安裝備が中々困難なため余り使用を見ないものである。處が大工場などに於て最近保安靴を使用し見ると中々効果があり、撻からず傷害を防いでゐる實例がある。當局の推奨もあり益々使用の増加を見る事と思ふ。唯然し鑛山、炭坑の如きゴム底足袋を多く使用してゐる箇所では急に皮靴に轉換も出來ず、なんとするとゴム底足袋の安全のものを作り出す必要がある。

タニサワ式 ST五〇四號亞麻製 ST五〇五號純綿製 ST五〇六號全牛皮製 右用安全ナスカン ST五〇七號 タニサワ式安全吊帶



安全作業灯 本品は各造船、自動車修理、夜間工事、巡視、配電、外線工事、電線長等に於てすでに大量に使用されて居ります。簡單で、安価で、輕量です。 一組 定價 七五〇圓也



「防護眼鏡」石粉の如きものの飛散する作業には是非網式防護眼鏡の使用を實行して欲しい。これは實地使用の結果撻からず好成績をあげてゐる。大石を小割にする場所などは絶対に適用の條件とする必要がある。「防護マスク」マスクは簡單で格好がよくなければ使ふ氣にならぬ。今度市販の簡易マスクはこの点万人の欲するものだ。工場と言はず、家庭でも使へるものだ。然も價格は安い、布は取換、容易で効果一〇〇パーセントで評判がよい。

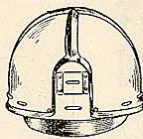
以上述べた様な保安用具の眞價としては一般に既に認められ、相當の成績を納めてゐる。

最新型の保安用品 ニュース

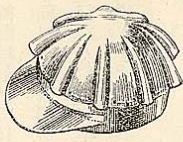


今 土建界、造船工場などで一番評判のよい安全帽子です。スチールがよいと誰の頭にもず法が合うので気に入られております。材料はアルミ製より強いジュラルミン製で出来ておりまして耐腐蝕性を塗る一層安全性が格段に高まります。電気絶縁塗料を塗ると一層安全性が高まります。

タニサワ式 一二七號ヘルメット帽 全一〇〇〇圓也
タニサワ式 一二七號ヘルメット帽 全一〇〇〇圓也

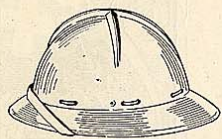


タニサワ式 一二六號 保安帽 全六五〇圓也
最も理想的のもので我國の炭坑内にて頗る合致したもので好評を受けておりますから御試用を願います。



今度完成した最新型の硬質ファイバー製保安帽です。山が高く、格好のよき万人の待望のものです。製品の強いこととは従来の定評を受けております。

タニサワ式 一〇三號 硬質ファイバー製 保安帽 全四〇〇圓也



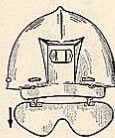
初めて完成の合成樹脂製ヘルメット帽で、丈夫で、スマート許りではありません。電気絶縁、耐酸、耐水性、保証の出来る保安帽であります。消防用、警防用、保安用に最適のものであります。

タニサワ式 一二三號 ヘルメット帽 全七五〇圓也



タニサワ式 四〇一號 スチール製 金三八〇圓也

足のスネ部防傷具であります。硬質ファイバー製脚件ともなり、最新の保安用具であります。鐵道、鑛山、炭坑、採石場などに採用されております。



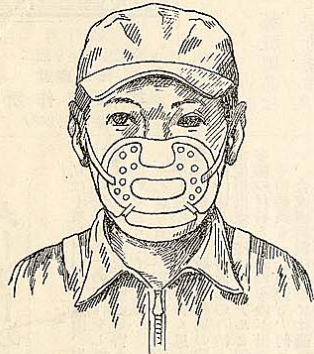
タニサワ式 三〇二號 プラスチック製 眼鏡 全一五〇圓也

鑛山と炭坑用には最も理想的のもので我國の炭坑内にて頗る合致したもので好評を受けておりますから御試用を願います。



誰でも使用出来る簡易マスク。効果莫大のものでガイズ式のより数倍の塵汚を除去します。鼻と口の廻りをヒツタリ押すと鼻のイキだけが通る様になります。価格の安い点も天下の一品です。

タニサワ式 二〇二號簡易マスク 壹組四十圓也



註 當社の保安帽は全部日本工業規格の合格品であります。

◇保安帽を使う側も、作る側も規格を良く読んで置いて下さい。

日本工業規格 鑛山保安帽

JIS M-7608

第一章 総則

一、この規格は鑛山で使用する保安帽に適用する。
二、保安帽は耐電性および強サによつておのづかに分ける。

形式 耐電性 強サ
A-1 耐電性 3.1kV(50Hz)の電圧の1/100以上の電圧に耐えるもの
A-2 耐電性 3.1kV(50Hz)の電圧の1/100以上の電圧に耐えるもの
B-1 耐電性 3.1kV(50Hz)の電圧の1/100以上の電圧に耐えるもの
B-2 耐電性 3.1kV(50Hz)の電圧の1/100以上の電圧に耐えるもの

第二章 構造

一、保安帽は帽体と緩衝体よりなり、その各部はそれぞれ優秀な材料を用い、製作を入念に行い、その各項に適合しなければならぬ。
二、緩衝体は四一〇五をこえないこと。
三、堅牢で緩衝が迅速であること。
四、装着して頭部に負担をかけないこと。
五、頂部・前面・後部側面などいかなる方向から強い衝撃があつても頭部を保護するような形態ならびに構造であること。
六、前後はシシだけなくともつけること。
七、強い衝撃を緩和するために帽体内部に強じんな繊維織などのハンモックまたはこれに類するものを結構な帽体内部と着席者頭部との間に二、五種位の適当なスキマをもたせること。
八、汗止をつけること。
九、帽体は不引火性、耐水性であること。
十、通風のよいこと。
十一、安全電燈をつける保安帽にあつてはその差込装置は堅牢で耐振動かつ作業中電燈が脱落または動揺しないような構造であること。

第三章 試験および検査

三、二 保安帽は第二章に規定した條件を満足することを必要とし、なおおつづくの各項について検査する。
三、一 強サ試験
一 保安帽を丈夫な面型に裝し、鐵ボールを20kgに掲げる重サ、先端角度おおよび落下高さで帽の頂部に落下しても一層以上のクズがはくはけないこと。また下ゲ張りが帽体に突きかかつた場合その先端が落下前の帽体の頂部から一層以上あひだはくはけないこと。
二 耐電性試験
保安帽を正位の状態におき、お湯の水を二分間散水したのち帽体頂部とハンモックの内側の任意の点との間に周波数50Hzのサイクルの正弦波に近い電圧2000Vの電壓を一分間加えてもこれに耐えなければならぬ。ただしこの試験は形式「一」および「二」について行ふ。

ST式 改正定價表

昭和二十七年十一月十日現在

東京東橋二ノ一 株式会社 谷澤製作所

Table with columns for product name (保安帽の部), model number (番号), and price (定價). Lists various types of hard hats and their prices.